第５学年３組　社会科学習指導案

１　小単元名　情報産業とわたしたちのくらし

２　小単元について

（１）　本学級の児童は、その日の天気予報について、またはその時話題になっている出来事について、教室で友達と話している子も多く、メディアを利用し情報を受け取っていると促えている。そのため、情報に対してのイメージやその必要性について、自分なりにはわかっているようである。しかし、その情報が伝わる過程や情報の信頼性については、多くの子が理解していないと考える。

児童は、この単元で初めて情報について学習をする。この学習を通して、社会的事象についての知識・理解を深めることはもちろんであるが、情報化の進展による私たちへの影響について、また情報の有効性だけでなく危険性も伴うことを考えることができるようにする。

（２）　本小単元は、「小学校学習指導要領解説　社会編」第５学年の内容（４）「我が国の情報産業や情報化した社会の様子」を取り扱い、「放送、新聞などの産業と国民生活のかかわり」と「情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり」について調査したり、資料を活用したりして調べ、情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを考えるようにすることを主なねらいとしている。展開に当たっては、問題をつかむ過程において、東日本大震災を例に、写真や映像を読み取ることで、私たちが受け取る情報の性格について、またその情報がどのようにして集められ番組ができているのか考えることによって問題意識を高め、学習課題を設定する。次に問題について調べる過程において、情報を伝える側の工夫や努力について、教科書や資料集を使った調べる活動を通して理解する。そして番組がどのように作られているのか、情報化の進展による国民への影響を考え、それによる有効性と危険性に学習したのちにどう生かせばよいのか考えていく。最後に、まとめる・ひろげる過程では、調べる過程でまとめたことをもとに、自分の考えをノートにまとめていく。以上を通して、情報の有効な活用の重要性を意識させるようにする。

（３）　本時は、情報化の進展による国民への影響や情報の有効な活用が重要であることを思考・判断して、表現することを目標としている。そのために、まずこの単元で学習してきたことを、ノートを見ながら振り返る。そして今まで学んできたことをもとに、より深く考える活動を通して問題に対して向き合い、自分の言葉でまとめていくことで、目標を達成できるようにする。

３　小単元の目標と評価基準

　情報産業と私たちの暮らしがどれだけ密接に関わっているか関心を持ち、発信する側が私たちに情報を伝えるための工夫、求められる役割や責任の大きさについて理解する。受信する側については、ただ一方的に情報を享受するのではなく、冷静な判断力が求められることを理解する。以上を踏まえて、情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを思考・判断し表現する。そして情報を生活に生かそうとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 社会的事象への  関心・意欲・態度 | 社会的な思考・  判断・表現 | 観察・資料活用の  技能 | 社会的事象についての知識・理解 |
| ①情報産業と私たちの生活とのかかわりに関心を持ち、意欲的に調べている。  ②情報を生活の中で生かそうと考えている。 | ①情報の二面性に気づいたうえで、受け取る側として正しい判断の必要性について考えることができる  ②情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを思考・判断し表現する。 | ①放送局がどのような工夫をしているのか、教科書や資料集を利用して調べている。  ②調べたことをもとに、自分の言葉でまとめている。 | ①放送局が早く、正確に情報を伝えるためにどのような工夫をしているのか気づき、理解している。  ②放送局が行っている番組編成の仕組みや工夫について理解している。 |

４　小単元の指導計画（５時間扱い　本時５/５時）

〇内の数字は、時間を表す。　　関：関心・意欲・態度　　　思：思考・判断・表現

〈　〉内は評価の方法を表す。　技：観察・資料活用の技能　知：知識・理解

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動・学習内容 | 評価の観点・内容・方法 | 資料 |
| 問  題  を  つ  か  む | ①放送局はどのようにして東日本大震災の情報を伝えたのか、写真や映像を通して考え、学習問題を導き出す。  　・東日本大震災を伝えている放送局の様子　　（テレビ画面、被災写真、現地のビデオ） | 関　情報産業と私たちの生活とのかかわりについて関心を持ち、資料から情報を読み取ろうとしている。  〈ノート〉  学習問題  放送局はどのようにして番組作りをしているのだろうか。  わたしたちは、その情報をどう受け取ればよいのだろうか。 | ・東日本大震災の写真  ・東日本大震災時の放送局の様子  ・現地の人のビデオ |
| 問  題  に  つ  い  て  調  べ  る | ②放送局は早く、正確にニュースを伝えるためにどのような工夫をしているのか調べて、まとめる。  　・早く伝えるための工夫について  　・正確に伝えるための工夫について  ③テレビの番組はどのようにして作られているのか考える。  　・番組欄の分類  　・テレビ欄の特徴  　・特徴から見る放送局の工夫  ④わたしたちは、受け取った情報をどのように生かせばよいのか考える。  　・「地デジ」による恩恵  　・報道被害について  ・情報の二面性（有効性・危険性） | 技　放送局がしている工夫や努力について、教科書や資料集を利用して調べている。  　　調べたことをもとにしてまとめている。  〈ノート〉  知　放送局がどのような工夫をしているのか理解している。　　　　　〈ノート〉  技　与えられた資料を読み取り正しく分類することができる。  〈ノート〉  知　放送局が行っている番組編成の仕組みや工夫について理解する。  〈ノート〉  技　与えられた資料を利用して調べ、調べたことをノートにまとめている。  〈ノート〉  思　情報の二面性に気づいたうえで、受け取る側として正しい判断の必要性について考えることができる  〈ノート〉 | ・テレビ番組をつくる（資料集より）  ・新聞のテレビ番組欄  ・地デジ資料  ・報道被害を伝える記事 |
| ま  と  める  ・いかす | ⑤今まで調べてまとめてきたことを基に、学習問題に対する自分なりの答えを出す。  （本時５/５時）  　・これまでの学習の振り返り  　・学習問題に対する結論  結論  放送局では、早く、正確にニュースを伝えるため、また視聴者に合わせた番組編成・工夫をしている。わたしたちが情報を利用するときは、冷静に判断して生活に生かすことが必要である。 | 思　情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを思考・判断して、表現する。  〈ノート〉  関　情報を生活の中で生かそうと考えている。  〈ノート〉 | ・模造紙  ・資料集  ・写真 |

５　本時の学習指導

（１）目標

　　〇　学習問題に対して、調べてきたことをもとに情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを思考・判断して、表現する。

（社会的な思考・判断・表現）

（２）展開

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 学習内容 | 評価と支援の工夫 | 資料・準備 | 時間 |
| １　学習問題の振り返り  学習問題  放送局はどのようにして番組作りをしているのだろうか。  わたしたちは、その情報をどう受け取ればよいのだろうか。  ２　ノートを見て、この単元で学習してまとめてきたことを振り返り、発表する。  ３　放送局の様子を見て、そこで働いている人は具体的にどのような工夫をしているのか考え、発表する。  ４　写真を見て、感じること・考えることをまとめて、発表する。  ５　結論を出す。 | 〇放送局の工夫（現地の取材、中継車の利用など）  〇情報の生かし方（情報化の進展、有効性と危険性の両方を持ち合わせることなど）  〇放送局で働く人の工夫（何を取材するか考えるなど）  〇情報の受け取り方（情報をうのみにしない、信じ込まないなど）  〇学習問題に対する結論  結論  放送局では、早く、正確にニュースを伝えるため、また視聴者に合わせた番組編成・工夫をしている。わたしたちが情報を利用するときは、冷静に判断して生活に生かすことが必要である。 | 〇何を学習したのか視覚的にわかりやすいように、カードに書いて黒板に貼る。  〇そもそも、なぜこのような工夫をするのか考えるように促す。  〇最初は一人で考えるよう指示するが、あまり思いつかないようであれば、隣の人と一緒に相談してもよいと伝える。  〇実際にこの情報を受け取ったときに、どんな姿勢・態度で受け取るべきか考えるよう促す。  （評）　学習問題に対して、調べてきたことをもとに情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを思考・判断し表現する。（社会的な思考・判断・表現） | 模造紙  ・模造紙  ・資料集より「放送局の様子」  ・「入会金無料」の写真 | ３分  10分  15分  １０分  7分 |

６　備考　在籍児童数　３５名

７　板書計画

学習問題　　　　　　　　　　　　　　　　〇どんな工夫をしているだろうか？

放送局はどのようにして番組作りをして　　　・何を取材するか考えている

いるのだろうか。わたしたちは、その情報　　・どの順番で取材に行くか考えている

をどう受け取ればよいのだろうか。　　　　　・取材に行く場所が適しているか考えている

〇放送局の工夫　　　　　　　　　　　　　　⇒早く、正確にニュースを伝えるため

・現地の取材

・中けい車　　　　　　　　　　　　　　　〇写真を見て何を感じる？何を考える？

・生活時間帯に合わせた作り　　　　　　　 ・入会金無料でも授業料とか高いかな

〇 情報の生かし方　　　　　　　　　　　　 ・別にお金がかかるのかな

・プラスの面とマイナスの面　　　　　　　　・何か裏がある気がする

↓　　　　　↓　　　　　　　　　　　⇒わたしたちは、どのような姿勢・態度で

地デジ化　　報道被害　　　　　　　　　　　情報を受け取るべきか？

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・慎重に・よく考えて・冷静に